

1) システムの名称 :

紹介患者管理システム i-Manager (アイマネージャ)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

1 4. 情報基盤アーカイブ系、1 2. 診療録など管理系

3) 特色 :

紹介患者管理システムは、病診・病病施設間の紹介患者を管理するだけでなく、紹介状CD (HL7 CDA R2 準拠) の作成や外部からのCD (紹介状CD、PDI、一般的なデータ) を取込が可能な、紹介患者のデータを院内でトータルに管理できるシステムです。地域医療連携を効率的に進めるツールとして、貴院の「他病院との差別化」、「連携施設と患者様からの満足度向上」、「患者紹介率UP」を支援します。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

■SS-MIX 標準化ストレージ、拡張ストレージをベースにデータ連携します。

- ・既設システム間とのデータ連携は標準化ストレージと拡張ストレージを採用
- ・標準化ストレージを構築済みの病院様であれば短期間かつ低コストで導入可能

■紹介患者を管理する上で必要な機能と統計機能が地域連携室における業務をバックアップします。

- ・実業務の現場からノウハウを集積した機能をパッケージ化

以下、機能の一例として、

外部からのCDから紹介元施設のマスタ登録を簡便に、紹介受付回答書をパソコンから相手先のFAXへ送信、返書用の封筒などに必要な宛名を簡単にラベル印刷、など。

- ・各種の統計帳票出力機能

- ①科別紹介患者
- ②科別医師別紹介患者
- ③病院別診療科別紹介患者
- ④科別逆紹介患者
- ⑤科別医師別逆紹介患者
- ⑥病院別診療科別逆紹介患者

※統計に必要な紹介患者一覧データはファイル出力に対応し自由に加工ができ独自の帳票作成も可能

■紹介状や返書など各種文書作成と、作成状況など進捗を確認できます。

- ・ライセンス無制限のWebアプリケーションで使用端末を限定することなく文書作成が可能

■CDに診療情報を記録でき、患者様や紹介先へ提供できます。

- ・電子紹介状に過去の診療情報 (処方・検体検査結果・検査画像) やレポート等を記録したCDが作成可能
- ・退院時等に患者様の求めに応じ提供する電子的な診療データCDを簡単に作成
- ・CDレーベル、ラベル印刷機能を標準提供
- ・暗号化時の患者様向け案内書発行機能を標準提供

■外部からのCDを院内どの端末においても参照可能になります。

- ・紹介状CDや画像ディスク (PDI形式) を院内サーバに保管、保管したデータを院内端末上のWebブラウザで参照
- ・CDに保存されている様々なデータ (Jpeg, PDF, Excel, Word等\*1) にも対応
- ・選択した他院にて撮影された検査画像 (DICOM) を、貴院PACSへインポートが可能

\*1 参照の為に必要となるアプリケーションは別途インストールされている必要があります。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- データ交換規約：HL7 (Ver2.5) / 患者情報 (ADT)、入退院情報 (ADT)、処方・注射情報 (OPM)、検査情報 (OML)
- HS007 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書 (患者への情報提供) 準拠
- HS008 診療情報提供書 (電子紹介状) 準拠
- HS011 医療におけるデジタル画像と通信 (DICOM)
- 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合済み

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

- 【サーバ構成】  
オペレーティングシステム：Windows Server 2008 (R) 日本語版  
追加コンポーネント：.NET Framework 2.0  
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上 (Xeon プロセッサ以上を推奨)  
メインメモリ：4GB 以上
- 【クライアント構成】  
オペレーティングシステム：Windows (R) XP SP3 日本語版以降  
Internet Explorer 7 以上

7) 稼動までに必要な作業・期間：

既設 HIS における、標準化ストレージ・拡張ストレージ連携ご対応  
既設 PACS における、DICOM Q/R 連携お打合せ・ご対応  
稼動までの期間は、およそ目安として 1~2 ヶ月ですが事前条件により異なります。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

パッケージライセンス：¥2,500,000-  
導入支援：¥1,200,000- ~  
その他：ハードウェア等及び標準化ストレージ導入 (新規採用時)・対応に係わる費用が別途必要となります。 (※税別)

9) 保守の内容と費用：

初期講習：オペレーション説明、マニュアル配布  
初期導入保守：運用開始時立会い  
バージョンアップ (パッケージ機能追加)  
※遠隔保守 (必須)  
保守料：月額 ¥35,000- ~ (※税別)

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>  
〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1  
TEL：054-283-1450；FAX：054-284-9182  
医療事業本部 営業担当 Mail：iryo@sbs-infosys.co.jp